

# 英語科教育 理論研修会 終了報告

テーマ	コミュニケーション能力育成を目指す授業の創造－英語の授業の組み立て方－	
日時	平成27年7月28日（火）	
会場	千歳市花園コミュニティセンター	
講師	蒔田 守 氏 （筑波大学附属中学校 教諭）	
参加者	45名	
研修会 の 様子		<p>毎年、英語教育において全国的に著名な方をお招きしているサマーセミナーですが、今年度は筑波大学附属中学校教諭の蒔田守先生をお招きしました。蒔田先生は文部科学大臣優秀教員表彰、英語教育界の MVP とも呼ばれる、パーマー賞なども受賞されていることで有名です。</p>
		<p>今回の講演では、「どのような生徒を育てるのか、生徒像(ゴール)を持つこと」、「生徒の現実を見て、授業の方向性を考えること」、「実践VTRを見て意見交換すること」を目標に進められ、参加者が自分自身の実践を振り返る場となりました。</p>
		<p>筑波大学附属中学校の学校説明会ビデオを上映していただき、「どんな生徒を育てたいと考え、どのような行事を行っているか」を入学前の小学生に伝えていることを蒔田先生からお話していただきました。参加者も附属中学校の様子を理解し、自分たちの学校と比べ参考となる部分がたくさんあったようでした。</p>
		<p>ベネッセの調査「中高生に対する聞き取り調査」(2013)の、普段の英語学習の様子、英語に関する意識から、参加者自身が日頃の授業実践を振り返り、改善点を考えました。また、それぞれが目指す生徒像についても交流しました。</p>
		<p>蒔田先生の実際の英語の授業のVTRを見せていただき、中学2年生の新文型導入の進め方を例に、授業の組み立て方をお話していただきました。最後に「子どもの実態を見て、その子どもに必要なものを教師がしっかりと見つけて与える」こと、「その子の未来は開けている」と思って指導することなど、教師として忘れてはならない思いを熱くお話いただきました。</p>